

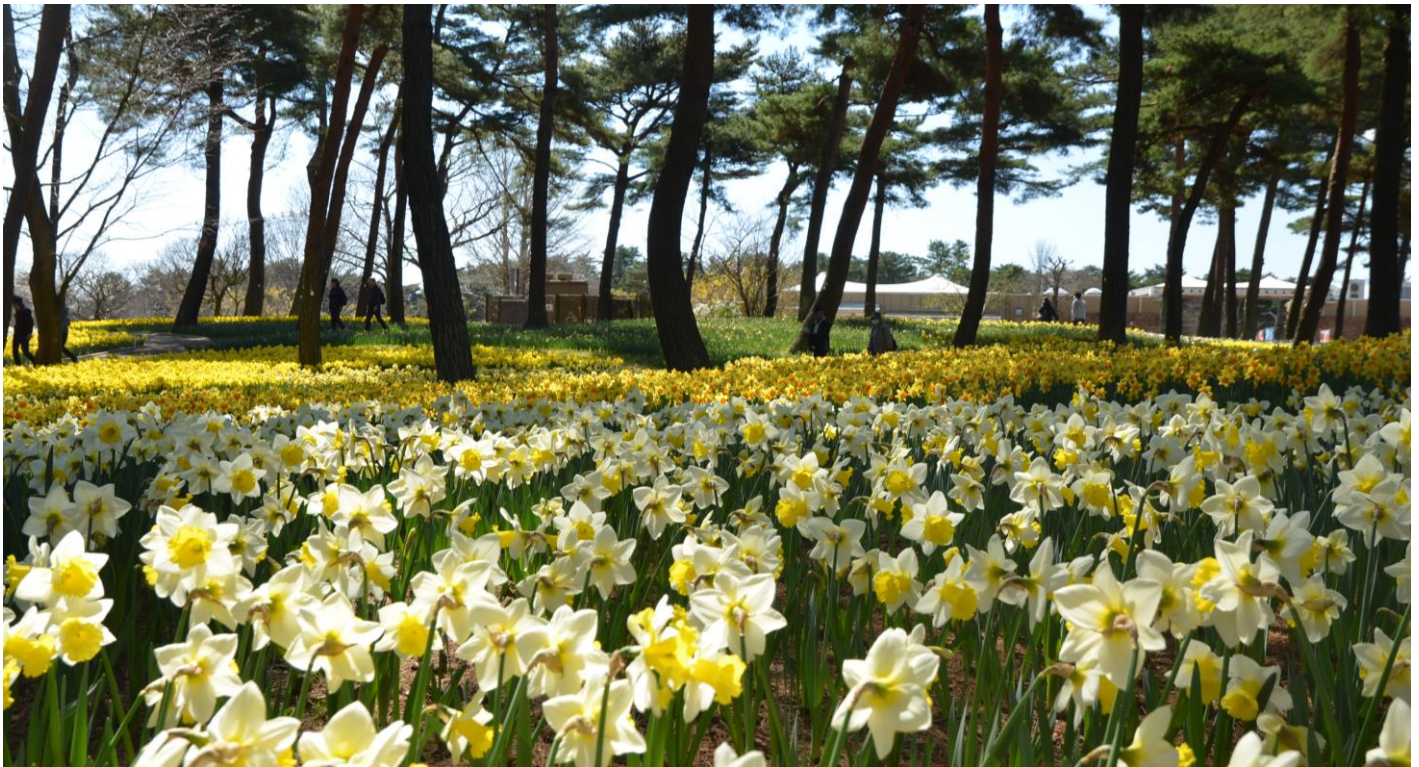
2020年3月25日

令和元年度 VOL.48

《 春告げる
希望の象徴 》

優しい香りに癒される スイセンガーデン「見頃」です

国営ひたち海浜公園では、スイセンが「見頃」を迎えました。スイセンガーデン・スイセン品種見本園にて、約500品種・約100万本のスイセンをお楽しみいただけます。暖冬の影響で開花が早まり、例年より2週間ほど早い見頃となりました。柔らかな木漏れ日と、白と黄色のスイセンが絨毯のように織りなす幻想的な風景は、4月初旬まで楽しめる見込みです。



スイセンガーデン(2020年3月25日撮影)

◆500品種から、お気に入りの一輪を

スイセン(ヒガンバナ科スイセン属)は、地中海沿岸地域原産の多年草です。色や形が異なる多くの園芸品種が存在しており、花の咲き方等に基づき13系統(英国王立園芸協会による)に分類されています。副花冠(ラッパ)の長さが花弁と同じか花弁よりも長い「ラッパスイセン」のほか、副花冠、めしべ、おしべともに花弁化して八重咲きになった「八重咲きスイセン」、1茎に1~5花をつけ、強い香りのため芳香スイセンとも呼ばれる「ジョンキラスイセン」など、全ての系統の花をスイセンガーデン・スイセン品種見本園にて見ることができます。

場所:スイセンガーデン・スイセン品種見本園 面積:約1ha
品種数:約500品種 本数:約100万本 開花時期:3月下旬~4月上旬

◆注目花名札

スイセンガーデン・スイセン品種見本園では、品種名と数字・アルファベットからなる「分類記号」を記した花名札を設置しています。分類記号は、最初に花の形で分けられた1~13の分類番号、次に花弁の色、ハイフンで区切った後に副花冠の色で表記されます。たとえば、「コーニッシュキング(1W-Y)」は、副花冠が黄色で花弁が白のラッパスイセンを表します。

◆スイセンから始まった「花の公園」

本公園の大規模花修景の先駆けとなったスイセン。開園3年目の平成5年に、公園の砂質土壌に適した球根植物“スイセン”による花修景が始まりました。その後、平成12年にチューリップ、平成14年にネモフィラの花修景を開始し、現在の春のフラワーリレーとなっています。



ジョンキラスイセン「ラッパ」:7Y-O(2020年3月25日撮影)



ラッパスイセン「コーニッシュキング」:1W-Y(2020年3月25日撮影)

Information

ひたちなか自然の森で
ヤマザクラが咲き始めました。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 尾澤・星
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4 <https://hitachikaihin.jp/>